

CARDNET、東京海上日動火災保険と東京海上日動あんしん生命へ 「センター間接続サービス」「データ伝送サービス」を提供

～ 簡便な申込みによるクレジットカード決済が実現～

こちらの資料は、2006年6月7日に東京海上日動火災保険株式会社および東京海上日動あんしん生命保険株式会社よりプレスリリースされました「生損保業界初の新型クレカ払導入」についてのご参考資料になります。

クレジット情報処理センター大手の株式会社日本カードネットワーク(本社:東京都港区、代表取締役社長:兼子 忠彦、略称: CARDNET)は、国内損保最大手の東京海上日動火災保険株式会社(本社:東京都千代田区、取締役社長:石原 邦夫、以下:東京海上日動火災保険)および東京海上日動あんしん生命保険株式会社(本社:東京都中央区、取締役社長:太田 資暁、以下:東京海上日動あんしん生命)へ2006年7月より「CARDNETセンター間接続サービス」ならびに「CARDNETデータ伝送サービス」を提供します。これにより従来、自動車保険の一時払保険料および初回の生命保険料のお支払は銀行での口座振替や代理店による現金集金が主流でしたが、専用申込ハガキによるクレジットカード決済の簡便な申込みが可能になります。

今回のサービスでは、CARDNETは東京海上日動火災保険および東京海上日動あんしん生命保険(以下:両社)とカード会社の間でクレジットカード決済情報の中継センターとして、保険契約者のクレジットカードの与信確認情報や保険料の売上情報、カードの有効性確認情報を、スイッチングするサービスを提供します。これにより両社では、クレジットカード決済の申込み から月々の様々な業務処理を自動化することが可能になりました。

「センター間接続サービス」

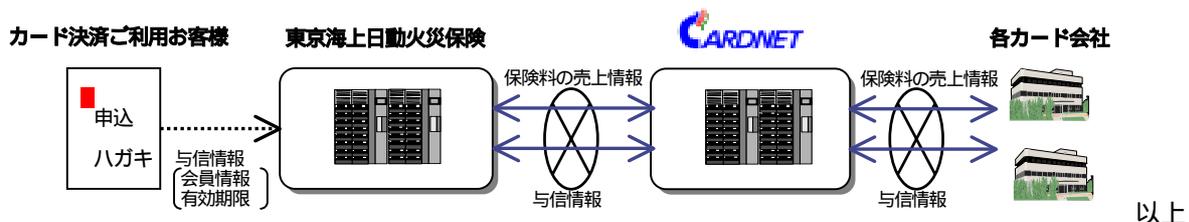
CARDNETと両社のセンターを接続させ、クレジットカードの与信確認情報を送受信するサービス。保険契約者から送付された申込書のクレジットカード会員情報に基づく両社からの与信要求をCARDNETにてクレジットカード会社毎に振り分けて配信し、その照会結果を両社のセンターへ還元します。

「データ伝送サービス」

両社からCARDNETへ送信されたお客様の保険料の売上情報を、カード会社に合ったデータ形式に変換し、各社に振り分けて配信いたします。また、カード会社からのカード会員更新情報を両社へ送信します。

クレジットカード決済の導入が小額決済や公共料金・公金等の各業界で進み、消費者にとって必需品となりつつあるクレジットカード。CARDNETでは、様々な企業とのサービス提供のノウハウを生かし、クレジットカードを利用したより便利な社会を実現させるため、センターの安定稼働ならびにインフラ整備に邁進し、顧客サービスの向上とさらなる品質の強化に努めてまいります。

従来、保険料のクレジットカード決済の申込みは、保険代理店では契約者訪問時にクレジットカード会社への電話による与信確認作業や、クレジットカード会社への売上情報を報告する書類作成等の煩雑な作業が必要でした。



報道関係者様からの本件に関する問合せ先

株式会社日本カードネットワーク 経営企画室 北村、二宮
Tel : 03-5778-8402 CARDNET ホームページ : <http://www.cardnet.co.jp>

以上